

# 深田昇氏

## 1. 立候補を決めた理由を教えてください

「自ら動き 人をつなげ より良い沼津に」の言葉を掲げ、子育て／高齢者／障がい者支援、教育環境の整備、安心・安全・豊かな地域づくり、アスルクラロ沼津の支援、議会・議員活動の活性化などに取り組んできました。引き続き「生まれ育ったふるさとへ恩返しをしたい」「そこに住み・働く方々により良い時間を過ごしてもらいたい」「同志と手を携えて汗をかこう、自分がやれることは何でもやろう」と立候補を決意しました。

## 2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

少子化による人口減少です。まずは子どもを欲しい／育てたいと考える方々が、安心して子育てできる環境をつくることで人口減少の影響を緩和しつつ、並行して女性・高齢者・障がいのある方々などの個々の特性を活かした働き手の育成や確保を進めることが必要だと考えています。こうした認識のもとで、放課後児童クラブの利用環境改善や障がいのある方々の仕事・役割・居場所づくりなどに取り組んでいます。

## 3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。

可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

古くより栄え、県東部の中心的なまちであった沼津駅周辺は今再生の時を迎えています。鉄道高架事業が進展し、それに誘発されて民間による投資も活発化しています。中心市街地のあり方を行政・市民・事業者が混じり合いながら練り上げ、形にする重要な時。高架事業を軸とした中心市街地の活性化や、豊かな自然や文化・スポーツを活かしたまちづくりなど、ありとあらゆる取り組みを総動員して沼津市の再生に取り組めます。

## 4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。

移住・定住策で何か、お考えはありますか。

経済的な支援・子育て支援の拡充・子育てしやすい働き方の推進などにより、目標達成に取り組めます。移住・定住対策については短期的な人の出入りとならないよう、市の魅力を磨き上げ・掘り起こすことが必要です。アスルクラロ、フェンシング、ラブライブ・サンシャインおよび仲間と制作している、ぬまづ昔ばなしの取り組みは、そうした観点から効果的であると考えています。